

委託事業実施内容報告書

平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 公益財団法人 京都府国際センター

1. 事業名称 京都府地域日本語教育体制整備事業

2. 事業の目的

地域における日本語支援などの多文化共生に係る施策を推進するにあたり、府内市町村や地域国際化協会だけでは十分に事業を展開できないケースが多い。そのため、当センターが中心となって日本語支援ボランティアの養成・研修や日本語教室の立ち上げ・運営についての事業を各地域で展開し、地域における多文化共生を推進する。また、地域における日本語教育を持続可能なものとするため、事業実施にあたっては各市町村行政と協働し、日本語教育の必要性について理解を深めてもらう。

3. 事業内容の概要

- ・府内日本語教室のネットワーク化(各教室同士の顔の見える関係づくりや学習指導・教室運営の方法など情報共有をすることで地域格差をなくすとともに各教室が抱える課題解決の場とする)
- ・府北中部および南部日本語教室と協働した人材育成講座の実施(各地域で日本語学習支援に関わる人材を育成することで外国人住民が学習機会を得られるようにする。特に初期指導を担え、教室内でボランティアに対して指導ができる中核メンバーを各地で養成する)
- ・府内市町村へのモデルとしての日本語教室の開催(カリキュラムや指導法を地域日本語教室に公開することで平準化を図る)
- ・日本語教育への理解促進(日本語教育の意義について一般住民に理解してもらうことで日本語学習支援の裾野を広げ、市町村行政からの協力を得やすくする)

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成26年 9月18日 (木) 15:30~ 17:00	1時 間30 分	京丹後市役所	諏訪 喜栄子 花岡 正義 麻田 友子 青木 良子 近藤 徳明	日本語初期指導担当者養成講座、日本語支援ボランティア研修会(後期)	・日本語初期指導担当者養成講座前期の振り返りと後期の内容について ・日本語支援ボランティア研修会(スキルアップ研修、教室運営研修)の進捗状況報告
2	平成27年 3月9日 (月) 15:30~ 17:00	1時 間30 分	京都府国際センター	諏訪 喜栄子 花岡 正義 麻田 友子 青木 良子 近藤 徳明	平成26年度日本語教育事業、府内日本語教育体制整備	・日本語初期指導担当者養成講座振り返りとフォローアップ研修について ・平成26年度に実施した日本語教育事業について ・平成27年度の日本語教育事業について

5. 取組についての報告

○取組1: 京都府日本語教室ネットワーク会議の実施

- (1) 体制整備に向けた取組の目標
京都府全域のネットワーク体制を整備することで、各地域の教室が孤立することなく他地域の教室との連携を図れ、それにより府域全体での日本語教育が活性化される。
- (2) 取組内容
府内の日本語教育体制整備について協議する場として日本語教室ネットワーク会議を実施。
- (3) 対象者 府内市町村日本語教育担当、市町村国際化協会、地域日本語教室
- (4) 参加者の総数 15人
出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	人
ネパール	人	日本	15人

- (5) 開催時間数(回数) 3. 5時間 (全2回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	会議出席者	補助者氏名
1	平成26年 9月18日 13:30～ 15:30	2時間	京丹後市役所	13人	日本(13人)	府北中部における日本語教育体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○京丹後市国際交流協会日本語教室活動紹介 ○日本語学習支援人材養成講座の前期振り返りおよび後期の進め方 ○京都府国際センター日本語学習支援事業の取組紹介 ○意見交換 	今西靖佳 麻田友子 倉橋亮 諏訪喜栄子 石田栄 矢野温江 松井みゆき 青木良子 西岡正志 八木英敏 花岡正義 近藤徳明 笠間絹子	
2	平成27年 3月9日 10:30～ 12:00	5時間	京都府国際セン	12人	日本(12人)	府北中部における日本語教育体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○日本語学習支援人材養成講座の振り返り ○平成26年度京都府国際センター日本語学習支援事業報告 ○京都府北中部日本語教育体制の整備について ○意見交換 	麻田友子 倉橋亮 鳥居文子 諏訪喜栄子 石田栄 松井みゆき 青木良子 小林義博 西岡正志 八木英敏 花岡正義 近藤徳明	

(7) 参加者の募集方法

京都府内の市町村および国際化協会、日本語教室に開催通知

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

第2回京都府北中部日本語教室ネットワーク会議

- 日本語学習支援人材養成講座の振り返り
- 平成26年度京都府国際センター日本語学習支援事業報告
- 京都府北中部日本語教育体制の整備について
- 意見交換



(9) 取組の目標の達成状況・成果

府内の日本語教育体制整備のための研修や教室の課題解決のための意見交換などが積極的に行われている。新たな日本語教室立ち上げの協力依頼など、形式的でなく実質的な会議となっている。

(10) 改善点について

日本語教育体制の整備を推進するためには市町村行政の役割が欠かせないため、市町村担当部署の日本語教育への理解を深め、当会議への参加を促す必要がある。

○取組2: 日本語学習支援人材養成講座

(1) 体制整備に向けた取組の目標

日本語学習支援が十分に行き届いていない京都府北中部において日本語支援ボランティアを養成することで日本語教室立ち上げを支援し、学習環境の整備につなげる。また各地域日本語教室で課題となっている日本語初期指導を担える人材を養成する。

(2) 取組内容 府内地域日本語教室への支援として人材の養成を行う。

(3) 対象者 講座修了後、日本語支援活動をする意志のある方

(4) 参加者の総数 71人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	人
ネパール	人	日本	71人

(5) 開催時間数(回数) 133.5時間 (全31回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年 4月26日 9:30~ 12:00	2.5時間	ガレリアかめおか	34人	日本(34人)	日本語支援ボランティア養成講座	オリエンテーション 外国人住民と日本語教育の現状、ボランティアの視線から見る日本語支援、地域日本語教室の様子、亀岡日本語教室活動紹介	諏訪喜栄子(講師) 西澤悦子(発表者)	高橋佐代子、渡部真理
2	平成26年 5月10日 9:30~ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	40人	日本(40人)	日本語支援ボランティア養成講座	イントロダクションー日本語支援ボランティアとはー なぜ日本語支援ボランティア、多文化共生の「最前線基地」地域日本語教室、日本語学習支援とは、国語とはちがう外国人から見た日本語、ボランティアの腕を磨こう	浜田麻里(講師)	西澤悦子、渡部真理
3	平成26年 5月17日 9:30~ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	39人	日本(39人)	日本語支援ボランティア養成講座	演習1 動詞のます形・普通形について ・使う場面や使い方を考える ・て形・た形の解説 ・教え方の紹介	高橋佐代子(講師)	西澤悦子、船戸潤子
4	平成26年 5月24日 9:30~ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	40人	日本(40人)	日本語支援ボランティア養成講座	演習2 動詞のて形・た形について ・使う場面や使い方を考える ・て形・た形の解説 ・教え方の紹介	西澤悦子(講師)	渡部真理、若松章子
5	平成26年 5月31日 9:30~ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	37人	日本(37人)	日本語支援ボランティア養成講座	演習3 動詞のない形について ・使う場面や使い方を考える ・ない形の解説 ・教え方の紹介	西澤悦子(講師)	高橋佐代子、渡部真理
6	平成26年 6月7日 9:30~ 13:30	4時間	ガレリアかめおか	36人	日本(36人)	日本語支援ボランティア養成講座	実習1 模擬授業 実習1、2、3で習ったことを使って、実際に外国人学習者に教えてみる、前期振り返り	渡部真理(講師)	高橋佐代子、西澤悦子、若松章子、岸本ロサリナ、山脇チン、スシルグルン、リックエリザベガ、パルトウネイヤニック、坂本ジン、ゲイリーハース、メイソンスー、谷ロスセット
7	平成26年 6月21日 9:30~ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	40人	日本(40人)	日本語支援ボランティア養成講座	演習4 形容詞について ・使う場面や使い方を考える ・形容詞の解説 ・教え方の紹介	京都にほんごRings(高橋佐代子)(講師)	西澤悦子、船戸潤子
8	平成26年 6月28日 9:30~ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	35人	日本(35人)	日本語支援ボランティア養成講座	演習5 可能形について ・使う場面や使い方を考える ・可能形の解説 ・教え方の紹介	京都にほんごRings(高橋佐代子)(講師)	西澤悦子、渡部真理
9	平成26年 7月5日 9:30~ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	37人	日本(37人)	日本語支援ボランティア養成講座	演習6 敬語について ・使う場面や使い方を考える ・敬語の解説 ・教え方の紹介	西澤悦子(講師)	京都にほんごRings、船戸潤子
10	平成26年 7月12日 9:30~ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	37人	日本(37人)	日本語支援ボランティア養成講座	実習2 模擬授業 実習4、5、6で習ったことを使って、実際に外国人学習者に教えてみる	渡部真理(講師)	京都にほんごRings、西澤悦子、船戸潤子、若松章子、ゲイリーハース、山脇チン、パルトウネイヤニック、岸本ロサリナ、坂本ジン、谷ロスセット、メイソンスー、林一心、間小菫

11	平成26年 7月19日 9:30～ 12:30	3時間	ガレリアかめおか	38人	日本(38人)	日本語支援ボランティア養成講座	まとめ 京都府における外国人住民の現状、振り返り	岡佑里子、船戸潤子(講師)	西澤悦子、渡部真理
12	平成26年 6月6日 10:30～ 16:30	5時間	京都府国際センター	9人	日本(9人)	日本語初期指導担当者養成講座	日本語を教えるということ	京都日本語教育センター 西原純子(講師)	
13	平成26年 6月12日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市中央公民館	15人	日本(15人)	日本語初期指導担当者養成講座	かなと発音	京都日本語教育センター 若林佐恵里(講師)	
14	平成26年 6月19日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市中央公民館	12人	日本(12人)	日本語初期指導担当者養成講座	動詞の種類と名称	京都日本語教育センター 桑島卓男(講師)	
15	平成26年 6月26日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市中央公民館	11人	日本(11人)	日本語初期指導担当者養成講座	形容詞・形容動詞	京都日本語教育センター 桑島卓男(講師)	
16	平成26年 7月3日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市中央公民館	12人	日本(12人)	日本語初期指導担当者養成講座	助詞の働き	京都日本語教育センター 若林佐恵里(講師)	
17	平成26年 7月10日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市中央公民館	12人	日本(12人)	日本語初期指導担当者養成講座	希望・願望の表現、可能の表現	京都日本語教育センター 若林佐恵里(講師)	
18	平成26年 7月18日 10:30～ 16:30	5時間	京都府国際センター	17人	日本(17人)	日本語初期指導担当者養成講座	教え方の実際	京都日本語教育センター 西原純子(講師)	
19	平成26年 7月24日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市中央公民館	11人	日本(11人)	日本語初期指導担当者養成講座	時を表す表現	京都日本語教育センター 桑島卓男(講師)	
20	平成26年 7月31日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市中央公民館	12人	日本(12人)	日本語初期指導担当者養成講座	人と人との関係を表す表現	京都日本語教育センター 若林佐恵里(講師)	
21	平成26年 8月8日 10:30～ 16:30	5時間	京都府国際センター	9人	日本(9人)	日本語初期指導担当者養成講座	条件を表す表現、前期振り返り	京都日本語教育センター 若林佐恵里(講師)	
22	平成26年 10月17日 10:30～ 16:30	5時間	京都府国際センター	16人	日本(16人)	日本語初期指導担当者養成講座	教え方の実際、テキストを知ろう、構造シラバスと場面シラバス	京都日本語教育センター 西原純子(講師)	
23	平成26年 10月23日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市林業センター	11人	日本(11人)	日本語初期指導担当者養成講座	準備を学ぶ(分析・教案・教材)	京都日本語教育センター 若林佐恵里(講師)	
24	平成26年 10月30日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市林業センター	9人	日本(9人)	日本語初期指導担当者養成講座	模擬授業①AはBです/これ、それ、あれ、なに/ここ、そこ、あそこ、どこ(こちら、そちら、どちら)/から、まで	京都日本語教育センター 桑島卓男(講師)	鍋田ノルマ
25	平成26年 11月6日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市林業センター	8人	日本(8人)	日本語初期指導担当者養成講座	模擬授業②動詞1 に(7時に起きます)/へ(京都へ行きます)、で(バスで行きます)/動詞(ヲ格)1/動詞(ヲ格)2 何も～ません、で(学校で勉強します)	京都日本語教育センター 桑島卓男(講師)	大島ペロニカ、徳島ジネール
26	平成26年 11月14日 10:30～ 16:30	5時間	京都府国際センター	13人	日本(13人)	日本語初期指導担当者養成講座	疑問を解決しよう、文字導入の実際	京都日本語教育センター 西原純子(講師)	
27	平成26年 11月20日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市林業センター	9人	日本(9人)	日本語初期指導担当者養成講座	模擬授業③いつしよに行きませんか?、行きましょう/あげます、もらいます、(もう)/います、あります(あそこカメラがあります)/AとBとどちらが～ですか、Aのほうが～です、Aは～でいばん～です	京都日本語教育センター 桑島卓男(講師)	鍋田ノルマ、大島ペロニカ、徳島ジネール、エリックチャン
28	平成26年 11月27日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市林業センター	8人	日本(8人)	日本語初期指導担当者養成講座	模擬授業④ほしいです、～たいです/～に行きます(目的)/～てください て形/～ましょうか、～ています	京都日本語教育センター 若林佐恵里(講師)	鍋田ノルマ、大島ペロニカ、徳島ジネール、エリックチャン

29	平成26年 12月4日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市林業セ ンター	10人	日本(10人)	日本語初期指導 担当者養成講座	模擬授業⑤～でもいいですが、 ～てはいけません／～て、～て、 ～ます、～てから～／～くて～、 ～で～／～ないでください ない 形	京都日本語教育 センター 桑島卓 男(講師)	鍋田ノルマ、大島ペロ ニカ、徳島ジネール、 辻本ジョセフィーナ
30	平成26年 12月11日 10:30～ 16:30	5時間	綾部市林業セ ンター	9人	日本(9人)	日本語初期指導 担当者養成講座	模擬授業⑥～なければなりません、 ～なくてもいいです／～こと ができます 辞書形／～たことが あります た形／普通形	京都日本語教育 センター 若林佐 恵里(講師)	鍋田ノルマ、大島ペロ ニカ、エリックチャン、 辻本ジョセフィーナ
31	平成26年 12月19日 10:30～ 16:30	5時間	京都府国際セ ンター	13人	日本(13人)	日本語初期指導 担当者養成講座	全体まとめ	京都日本語教育 センター 西原純 子(講師)	

(7) 参加者の募集方法

募集案内(府内市町村および国際化協会)、市町広報誌、ちらし、ホームページ、Facebook

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

日本語支援ボランティア養成講座

第9回「外国人学習者を迎えるための模擬授業」

- ・グループによる最終確認
- ・外国人学習者の紹介
- ・全体練習
- ・模擬授業の発表
- ・感想・意見交換
- ・講評

日本語初期指導担当者養成講座

第16回「模擬授業③」

各人、与えられたテーマで教案を作成し、模擬授業の前日までに提出。当日午前の部で講師より教案指導、午後の部で実践練習を行った。学習者役として外国人を配置し、外国人学習者の視点で指導方法についての所感をもらった。

指導項目

いっしょに行きませんか？、行きましょう／あげます、もらいます、(もう)／います、あります(あそこにカメラがあります)／AとBとどちらが～ですか、Aのほうが～です、Aは～でいちばん～です



(9) 取組の目標の達成状況・成果

・ボランティア養成講座については、府内の地域日本語教室のネットワーク組織である「京都にほんごRings」の加盟教室からの経験豊富な講師陣の丁寧な指導により参加者の満足度は非常に高いものだった。講座修了者のうち約20名が地域の日本語教室に参加し、現在日本語支援活動を行っている。昨年度少人数で立ち上がったばかりの教室だったことに加え外国人学習者の増加もあり、教室への効果的な支援となった。

・初期指導講座については、日本語教師養成機関を講師として100時間というボリュームで本格的な講座を提供することで各教室において日本語指導の核となるメンバーを養成できたことは各団体にとっても大きなメリットであり大変有意義であった。

※アンケート結果を添付

(10) 改善点について

ボランティア養成講座については、講師やサポートメンバーなどより多くの教室から協力を得て関わる団体を増やしながらネットワーク形成も含めて取り組んでいく必要がある。

○取組3:日本語支援ボランティア研修会

(1) 体制整備に向けた取組の目標

日本語指導や教室運営などの研修をボランティアに対して行うことで各地域の日本語教室の質を高め、持続可能なものとする。また市町村と協働で実施することで日本語教育事業の取組やその重要性を知らせる。

(2) 取組内容

学習者に対してよりよい支援ができるよう、各地域で活動している日本語支援ボランティアに対し日本語指導や教室運営についての研修を行う。

(3) 対象者 日本語支援ボランティアとして活動している方

(4) 参加者の総数 132人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	人
ネパール	人	日本	132人

(5) 開催時間数(回数) 21時間 (全7回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年 5月18日 10:00~ 13:00	2時間 30分	京都府国際セ ンター	35人	日本人(35人)	日本語教室運営 研修	教室紹介(京丹後市国際交流協 会、伏見青少年活動センター、せ いかグローバルネット)、各教室 の活動紹介と質疑応答		
2	平成26年 11月9日 10:00~ 13:00	2時間 30分	京都府国際セ ンター	45人	日本人(45人)	日本語教室運営 研修	教室紹介(京都市国際交流協 会、朋友館、京都「えき」日本語 教室、南丹市国際交流協会)、各 教室の活動紹介と質疑応答		
3	平成27年 1月17日 13:30~ 16:30	3時間	文化パルク城 陽	35人	日本人(35人)	日本語指導法①	・コースオリエンテーション ・日本語は名詞がポイント(→指 示代名詞、形容詞、名詞修飾、 成文)	京都日本語教育 センター 若林佐 恵里(講師)	エンガケミレイル、竹村 拓也、董治国、山崎淑 子、プラナルワナミハ エラ、岡崎ジェラミエ
4	平成27年 1月24日 13:30~ 16:30	3時間	文化パルク城 陽	32人	日本人(32人)	日本語指導法②	・日本語の時制は実に明快 ・動作の流れは動きの連続	京都日本語教育 センター 若林佐 恵里(講師)	エンガケミレイル、竹村 拓也、董治国、山崎淑 子、プラナルワナミハ エラ、岡崎ジェラミエ、 スメラユニス、小松栄 子
5	平成27年 2月7日 13:30~ 16:30	3時間	文化パルク城 陽	31人	日本人(32人)	日本語指導法③	・「する」は人のやること、「なる」 はその結果(→可能形)	京都日本語教育 センター 桑島卓 男(講師)	エンガケミレイル、竹村 拓也、董治国、山崎淑 子、プラナルワナミハ エラ、岡崎ジェラミエ、 スメラユニス
6	平成27年 2月14日 13:30~ 16:30	3時間	文化パルク城 陽	25人	日本人(25人)	日本語指導法④	・「する」ほうと「される」ほう(→や りもらい) ・コースまとめ	京都日本語教育 センター 桑島卓 男(講師)	エンガケミレイル、竹村 拓也、山崎淑子、プラ ナルワナミハエラ、岡 崎ジェラミエ、スメラ ユニス、小松栄子
7	平成27年 1月31日 13:00~ 17:00	4時間	京都府国際セ ンター	17人	日本人(17人)	地域日本語教室 広報研修	・ワークショップ「お互いの教室の 広報物を比べよう！」 ・レクチャー「広報のポイント」 ・ワークショップ「各教室の広報戦 略を考えよう！」「他の教室から アドバイスをもらおう！」「各教室 で振り返ろう！」	京都NPOセン ター 岡本卓也 (講師)	

(7) 参加者の募集方法
募集案内(府内市町村および国際化協会、日本語教室)、市町広報誌、ちらし、ホームページ

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

日本語教室運営研修

教室紹介(京都市国際交流協会、朋友館、京都「えき」日本語教室、南丹市国際交流協会)、各ブースに分かれて教室の活動紹介と質疑応答

地域日本語教室広報研修

・ワークショップ「お互いの教室の広報を比べよう！」(各教室の広報物について記入シートの作成、各広報物の見比べ)

・レクチャー「広報のポイント」

・ワークショップ「各教室の広報戦略を考えよう！」(教室ごとに今後の広報戦略を考えて記入シートの作成)

・ワークショップ「他の教室からアドバイスをもらおう！」(考えた広報戦略を全てのグループと共有)

・ワークショップ「各教室で振り返ろう！」(考えた戦略をどう改善するかを考える)



(9) 取組の目標の達成状況・成果

ボランティアを対象としたスキルアップ研修や団体運営に係る研修は日本語支援活動を継続していくためには欠かせないものであるが、各教室が単独で実施するには予算や人員の面から容易ではないため、当センターが広域的に実施することで効率よく各団体への支援となっている。

(10) 改善点について

研修を実施することでボランティアへの支援は継続していく必要があるが、初期指導などボランティア教室にとっては対応しきれない課題があるので、日本語教育体制整備の観点からすると指導者の有償化などボランティア活動とは別の視点で考える必要がある。

○取組4:外国人住民のための日本語教室

(1) 体制整備に向けた取組の目標

在住外国人に対し生活に必要な日本語の学習機会を提供するとともに、モデル教室とすることで地域格差がある日本語学習支援について標準化を図り、学習者によりよい支援ができるような体制を整える。

(2) 取組内容

日本で生活するために必要な日本語を学習するための教室を開催。府内各地域に対するモデル教室として実施。カリキュラムや教材は公開することを目的として作成。指導方法を学んでもらうため各地域からの教室見学を受け入れるなどして地域の日本語教室運営の参考としてもらう。

(3) 対象者 府内在住外国人

(4) 参加者の総数 81人

出身・国籍別内訳

中国	19人	インドネシア	3人	アメリカ8人、フランス6人、イギリス4人、アイルランド4人、オーストラリア2人、ドイツ2人、台湾2人、ポリビア1人、ノルウェー1人、スリランカ1人、マレーシア1人、イタリア1人、ポーランド1人、エジプト1人、ラオス1人、モーリシャス1人、イスラエル1人
韓国	9人	タイ	4人	
ブラジル	1人	ペルー	0人	
ベトナム	0人	フィリピン	7人	
ネパール	0人	日本	0人	

(5) 開催時間数(回数) 200時間 (全100回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年 5月8日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-① 自己紹介がで きる、物の名前を尋 ねることができる	日本の挨拶とはおしそ ・名前/国名は～です、お(名 前、国)、挨拶表現、おじぎの習 慣 ・～は～です、これ/それ/あれ /何(国名)のN、どこ	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
2	平成26年 5月12日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-② 売り場を聞くこと ができる、施設な どの営業時間を 聞く	量販店について、日本の施設の 利用時間 ・～はここ/そこ/あそこです、～ はどこですか、数字(0～100)、助 数詞(～階) ・時間、今何時ですか、～は～時 から～時までです	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
3	平成26年 5月15日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-③ ファストフード店 やカフェで注文で きる	飲食店のサービス ・「ひとつ～とお」「200～万」の読 みと聞き取り、助数詞(～円、～ 枚)、外来語表記とその発音	京都「えき」日本 語教室 野村町 子(指導者)	
4	平成26年 5月19日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-④ 自分の家族が紹 介できる、自分の 誕生日が言える	自分と相手の家族の呼称 ・数え方(人/年齢)、家族の呼 称	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
5	平成26年 5月22日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑤ 目的地を尋ねる ことができる	標識や交番のマークについて ・～にあります/います、(移動手 段)で、Nの(位置詞)に、(場所) から/まで	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
6	平成26年 5月26日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑥ 行き先を確かめ てバスや電車で 乗ることができる	切符の案内 ・行きます、来ます、帰ります、 (場所)へ/から/まで、～と一 緒に、～人で、(時)に、いつ	京都「えき」日本 語教室 野村町 子(指導者)	
7	平成26年 5月29日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑦ 乗り物での忘れ 物を届け出ること ができる	忘れ物窓口で ・いadj.、なadj.、(いadj./なadj.) +Nです、どんなNですか、(いadj./ なadj.)です、～はどうですか	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
8	平成26年 6月2日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑧ 旅行の感想を述 べる	地域の名所、観光施設紹介、観 光案内冊子 ・～はどうでしたか、～はadj.でし た、～は～がadj.です/でした、 それに、でも、挨拶表現	京都「えき」日本 語教室 野村町 子(指導者)	
9	平成26年 6月5日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑨ 自分の体調を医 師に伝えることが できる、医師の簡 単な指示が理解 できる	病院、受診料の種類 ・身体の名称、症状、どうしまし たか、～が痛いです	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
10	平成26年 6月9日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑩ 自分の日常生活 について話すこと ができる	日本人の生活を紹介 ・NをVます/ました、(場所)でV ます/ました、(時)にVます/ま した	京都「えき」日本 語教室 野村町 子(指導者)	
11	平成26年 6月12日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑪ 日本の贈り物につ いて話すこと ができる	日本の贈り物の習慣について ・(人)にVます/ました、あげます /もらいます	京都「えき」日本 語教室 野村町 子(指導者)	
12	平成26年 6月16日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑫ 図書館を利用す る	公共施設(図書館、公民館)の利 用方法 ・Nができます、V辞書形+ことが できます	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
13	平成26年 6月19日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オース トラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑬ 趣味について話 す	日本の伝統的な趣味やスポーツ ・趣味はNです、趣味はV辞書形 +ことです、Nが好きです、V辞書 形+ことが好きです、Nが得意で す	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	

14	平成26年 6月23日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オースト ラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑭ 駅の券売機で切 符が買える	自動販売機について ・Vて形＋ください、Vて形＋いま ず(動作の進行)	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
15	平成26年 6月26日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オースト ラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑮ 友達と住まいや 仕事について話 せる	訪問時の挨拶や習慣 ・Vて形＋います(習慣・状態)	京都「えき」日本 語教室 野村町 子(指導者)	
16	平成26年 6月30日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オースト ラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑯ 自分の希望・要 求を伝えることが できる	日本の観光地 ・Nがほしいです、NをVたいです、 (場所)へ／でVたいです、(人)と Vたいです、「どこか」と「どこへ」 の違い、スピーチ指導	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
17	平成26年 7月3日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オースト ラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑰ ゴミの出し方につ いて尋ねることが できる	ゴミの分別の仕方 ・Vて形＋もいいですか、どうして ですか、～から(理由)、スピーチ 指導	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
18	平成26年 7月7日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オースト ラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑱ 警察に被害を伝 える	安全な暮らし方 ・交通マナーを知る	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	郭静、李春玉、浦田広美、シ ンヒョンオ
19	平成26年 7月10日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オースト ラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑲ 人を誘ったり、人 の誘いを受けたり することができる	地域の行事やお祭について ・(場所)で(催し)があります、V ＋ませんか、V＋ましょう、(場所) へN／Vに行きます、スピーチ指 導	京都「えき」日本 語教室 野村町 子(指導者)	
20	平成26年 7月14日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	9人	韓国(2人)、オースト ラリア(2人)、中国(1 人)、フィリピン(1 人)、ボリビア(1人)、 インドネシア(1人)、 フランス(1人)	基礎クラスⅠ-⑳ 人の前でまとまっ た話ができる	日本の歌、遊び ・スピーチの原稿を正しく書き、話 す	京都「えき」日本 語教室 野村町 子(指導者)	
21	平成26年 5月8日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-① 初対面の挨拶が できる、注文がで きる	初対面のマナー、日本のファスト フード・レストランの注文の仕方 ・国名、職業名、場所十の十場 所、自他の区別、お辞儀の習慣 ・買い物や注文をする時の表現、 数・助数詞、これ・それ・あれ・ど れ	京都「えき」日本 語教室 根本潤 子(指導者)	
22	平成26年 5月12日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-② 自分の国(町)が 紹介できる	京都の観光情報 ～は～が～です、～はどんなNで すか、～はどうですか、それに／ でも／けれども(けど)／が、(場 所)に(N)があります／います	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
23	平成26年 5月15日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-③ クリニックで診察 を受けることがで きる	診察の手順、薬のもらい方 ・不調表現、身体部位名、いadj. ～かったです／～なかったで す、なadj.～でした／～じゃありま せんでした	京都「えき」日本 語教室 山野範 枝(指導者)	
24	平成26年 5月19日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-④ 日本と出身地が 比較できる	日本の四季と楽しみ方 ・N1はN2よりadj.です、N1とN2と どちらがadj.ですか、N1(の中)で 何／どこ／だれ／いつ／がいち ばんadj.ですか	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
25	平成26年 5月22日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑤ 人を誘う、誘いを 受けたり、上手に 断ったりできる	京都の三大祭と有名な行事 ・日常生活に必要な動詞、助詞 「を」「で」「に」「から」「まで」、(場 所)へ行きます／来ます／帰ります 、Vませんか／ましょう	京都「えき」日本 語教室 根本潤 子(指導者)	
26	平成26年 5月26日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑥ 趣味・嗜好につい て友達と話せる	日本人の余暇の過ごし方 ・NはV辞書形ことが～です、V辞 書形ことです、趣味は何ですか Nです	京都「えき」日本 語教室 山野範 枝(指導者)	
27	平成26年 5月29日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑦ 携帯電話の契約 ができる	役所でできること ・Vて形、Vて形ください、Vて形い ます、Vて形もいいですか(か)	京都「えき」日本 語教室 根本潤 子(指導者)	

28	平成26年 6月2日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑧ ルールやマナー を理解して生活で きる	地域や社会のルールとマナー(マ ンションのルールや公共マナーな ど) ・Vない形、Vない形+ください、 Vなければなりません、Vて形+ はいけません、どうしてですか ～から	京都「えき」日本 語教室 山野範 枝(指導者)	
29	平成26年 6月5日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑨ 自分の思いや経 験が話せる	日本文化と体験教室の紹介 普通体、Vた形、Vた形+ことがあ ります/ありません、(普通体)と 思います/言いました、私もそう 思います、私はそう思いません	京都「えき」日本 語教室 根本潤 子(指導者)	
30	平成26年 6月9日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑩ 友達と話す(普通 体で話せる)	日本語に見られる「ウチ」と「ソト」 (普通体)んです、普通体の会 話、女性語と男性語、関西弁	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
31	平成26年 6月12日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑪ 面接を受けること ができる	履歴書の書き方を紹介する ・V可能形、だけ～ます、しか～ま せん、ぜんぜん～ません、見え る、聞こえる	京都「えき」日本 語教室 山野範 枝(指導者)	
32	平成26年 6月16日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑫ 洋服の寸法直し が頼める	・Vて形から、～、V辞書形まえ に、～、VてVます、いadj.くします (くしてください)、なadj./NIにしま す(にしてください)、普通体ので ～	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
33	平成26年 6月19日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑬ 事物の状態が描 写できる、不満を 述べる	電化製品の保証書と修理依頼 ・他動詞、自動詞、V自動詞(て 形)+います、～のに～	京都「えき」日本 語教室 根本潤 子(指導者)	
34	平成26年 6月23日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑭ 災害情報を人に 聞いて適切な行 動ができる	緊急情報を知る手段 ・どうやって、～そうです(様態)、 Vた形+ほうがいいです、Vない 形+ほうがいいです、体験学習 練習	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
35	平成26年 6月26日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑮ 子供時代や現在 のこと、将来の希 望が話せる	日本で人気がある職業 ・～(普通体)とき～、Vたり、Vた りします(しました)、adj./NIにな ります、V可能形ようになります	京都「えき」日本 語教室 山野範 枝(指導者)	
36	平成26年 6月30日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑯ 情報を得て予定 を立てる	長期休暇中の交通状況 ・～かもしれません(かも)、～そ うです(伝聞)、Vて形+おきま す、スピーチ指導	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
37	平成26年 7月3日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑰ 再配達依頼が できる	宅配便の利用の仕方 ・～たら、～、～たらいいですか、 ～までに/～まで、スピーチ指導	京都「えき」日本 語教室 山野範 枝(指導者)	
38	平成26年 7月7日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑱ 警察(110番)に 被害を報告する、 警察署の講習を 受ける	交通ルール ・警察への被害届の出し方	京都「えき」日本 語教室 山野範 枝(指導者)	郭静、李春玉、浦田広美、シ ンヒョンオ
39	平成26年 7月10日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑲ ATMが使える、わ からない場所を 人に聞いて目的 地に行ける	ATMの使い方、京都特有の住所 表示 ・V辞書形と、～(条件)、Vない形 と、(条件) ・V辞書形と、～(道案内)、体験 学習練習、スピーチ指導	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
40	平成26年 7月14日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	中国(6人)、韓国(2 人)、アメリカ(2人)、 ノルウェー(1人)、フ ランス(1人)、スリラ ンカ(1人)	基礎クラスⅡ-⑳ 人の前でまとま った話ができる	・スピーチの原稿を正しく書き、話 す、スピーチを理解し内容につい て質問する	京都「えき」日本 語教室 根本潤 子(指導者)	
41	平成26年 10月2日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-① 自己紹介ができ る、物の名前を尋 ねることができる	日本の挨拶ことばとおじぎ ・名前/国名は～です、お(名 前、国)、挨拶表現、おじぎの習 慣 ・～は～です、これ/それ/あれ /何(国名)の～のこと	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
42	平成26年 10月6日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-② 売り場を聞くこと ができる、施設な どの営業時間を 聞く	量販店について、日本の施設の 利用時間 ・～はここ/そこ/あそこです、～ はどこですか、数字(0～100)、助 数詞(～階) ・時間、今何時ですか、～は～時 から～時までです	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	

43	平成26年 10月9日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-③ ファストフード店 やカフェで注文で きる	飲食店のサービス ・「ひとつ～とお」「200～万」の読 みと聞き取り、助数詞(～円、～ 枚)、外来語表記とその発音	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)	
44	平成26年 10月16日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-④ 自分の家族が紹 介できる、自分の 誕生日が言える	自分と相手の家族の呼称 ・数え方(人/年齢)、家族の呼 称	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
45	平成26年 10月20日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑤ 目的地を尋ねる ことができる	標識や交番のマークについて ・～にあります/います、(移動手 段)で、Nの(位置詞)に、(場所) から/まで	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
46	平成26年 10月23日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑥ 行き先を確かめ てバスや電車に 乗ることができる	切符の案内 ・行きます、来ます、帰ります、 (場所)へ/から/まで、～と一 緒に、～人で、(時)に、いつ	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
47	平成26年 10月27日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑦ 乗り物での忘れ 物を届け出ること ができる	忘れ物窓口で ・いadj.、なadj.、(いadj./なadj.) +Nです、どんなNですか、(いadj./ なadj.)です、～はどうですか	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)	
48	平成26年 10月30日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑧ 旅行の感想を述 べる	地域の名所、観光施設紹介、観 光案内冊子 ・～はどうでしたか、～はadj.でし た、～は～がadj.です/でした、 それに、でも、挨拶表現	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
49	平成26年 11月6日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑨ 自分の体調を医 師に伝えることが できる、医師の簡 単な指示が理解 できる	病院、受診料の種類 ・身体の名称、症状、どうしまし たか、～が痛いです	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
50	平成26年 11月10日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑩ 自分の日常生活 について話すこと ができる	日本人の生活を紹介 ・NをVます/ました、(場所)でV ます/ました、(時)にVます/ま した	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
51	平成26年 11月13日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑪ 贈り物について 話すことができる	日本の贈り物の習慣について ・(人)にVます/ました、あげます /もらいます	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)	
52	平成26年 11月17日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑫ 図書館を利用す る	公共施設(図書館、公民館)の利 用方法 ・Nができます、V辞書形+ことが できます	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
53	平成26年 11月20日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑬ 趣味について話 す	日本の伝統的な趣味やスポーツ ・趣味はNです、趣味はV辞書形 +ことです、Nが好きです、V辞書 形+ことが好きです、Nが得意で す	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
54	平成26年 11月27日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑭ 駅の券売機で切 符が買える	自動販売機について ・Vて形+ください、Vて形+いま す(動作の進行)	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)	
55	平成26年 12月1日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑮ 友達と住まいや 仕事について話 せる	訪問時の挨拶や習慣 ・Vて形+います(習慣・状態)	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
56	平成26年 12月4日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑯ 自分の希望・要 求を伝えることが できる	日本の観光地 ・Nがほしいです、NをVたいです、 (場所)へ/でVたいです、(人)と Vたいです、「どこか」と「どこへ」 の違い、スピーチ指導	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	
57	平成26年 12月8日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑰ ゴミの出し方につ いて尋ねることが できる	ゴミの分別の仕方 ・Vて形+もいいですか、どうして ですか、～から(理由)、スピーチ 指導	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)	
58	平成26年 12月11日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑱ 消防(119番)に 電話できる	災害時の対応 ・災害時の対応を知る、消防への 通報の仕方	京都「えき」日本 語教室 浅田恭 子(指導者)	南宮恵鎮、サンパッキジ ピラ ヤー、プライアソリー

59	平成26年 12月15日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑱ 人を誘ったり、人 の誘いを受けた りすることができる	地域の行事やお祭りに ついて ・(場所)で(催し)があり ます、V+ませんか、V+ま しょう、(場所)へN/Vに 行きます、スピーチ指 導	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
60	平成26年 12月18日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	13人	アメリカ(5人)、中国 (3人)、アイルランド (2人)、台湾(1人)、 フランス(1人)、イン ドネシア(1人)	基礎クラスⅠ-⑳ 人の前でまとま った話ができる	日本の歌、遊び ・スピーチの原稿を正しく 書き、話す	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)	
61	平成26年 10月2日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-① 初対面の挨拶が できる、注文がで きる	初対面のマナー、日本 のファストフード・レ ストランの注文の仕方 ・国名、職業名、場所 十の十場所、自他の区 別、お辞儀の習慣 ・買い物や注文をする 時の表現、数・助数詞、 これ・それ・あれ・ど れ	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)	
62	平成26年 10月6日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-② 自分の国(町)が 紹介できる	京都の観光情報 ～は～が～です、～は どんなNですか、～は どうですか、それに ／でも／けれども(け ど)／／が、(場所)に (N)があります／いま す	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 治(指導者)	
63	平成26年 10月9日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-③ クリニックで診察 を受けることがで きる	診察の手順、薬のもら い方 ・不調表現、身体部位 名、いadj. ～かったです／～くな かったです、なadj.～ でした／～じゃあり ませんでした	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
64	平成26年 10月16日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-④ 日本と出身地が 比較できる	日本の四季と楽しみ 方 ・N1はN2よりadj. です、N1とN2とど ちらがadj.ですか、 N1(の中)で何／ど こ／だれ／いつ／が い／ばんadj.ですか	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)	
65	平成26年 10月20日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑤ 人を誘う、誘いを 受けたら、上手に 断つことができる	京都の三大祭と有名 な行事 ・日常生活に必要な 動詞、助詞「を」「 で」「に」「から」「 まで」、(場所)へ 行きます／来ます／ 帰ります、Vません か／ましょう	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
66	平成26年 10月23日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑥ 趣味・嗜好につ いて友達と話せる	日本人の余暇の過 ごし方 ・NはV辞書形こと が～です、V辞書形 ことです、趣味は何 ですか Nです	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 治(指導者)	
67	平成26年 10月27日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑦ 携帯電話の契約 ができる	役所でできること ・Vて形、Vて形く ださい、Vて形いま す、Vて形もいい ですか(か)	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
68	平成26年 10月30日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑧ ルールやマナー を理解して生活で きる	地域や社会のルール とマナー(マニシ ョンのルールや公 共マナーなど) ・Vない形、Vない 形+てください、 Vなければなり ません、Vて形+ はいけません、 どうしてですか ～から	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)	
69	平成26年 11月6日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑨ 自分の思いや経 験が話せる	日本文化と体験教 室の紹介 普通体、Vた形、 Vた形+ことがあ ります／ありません 、(普通体)と思 います／言いま した、私もそう 思います、私は そう思いませ ん	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 治(指導者)	

70	平成26年 11月10日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑩ 友達と話す(普通 体で話せる)	日本語に見られる「ウチ」と「ソト」 (普通体)んです、普通体の会 話、女性語と男性語、関西弁	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
71	平成26年 11月13日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑪ 面接を受けること ができる	履歴書の書き方を紹介する ・V可能形、だけ～ます、しか～ま せん、ぜんぜん～ません、見え る、聞こえる	京都「えき」日本 語教室 山野範 枝(指導者)	
72	平成26年 11月17日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑫ 洋服の寸法直し が頼める	・Vて形から、～、V辞書形まえ に、～、VてVます、いadj.くします (くしてください)、なadj./NIにしま す(にしてください)、普通体ので ～	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
73	平成26年 11月20日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑬ 事物の状態が描 写できる、不満を 述べる	電化製品の保証書と修理依頼 ・他動詞、自動詞、V自動詞(て 形)+います、～のに～	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 (指導者)	
74	平成26年 11月27日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑭ 災害情報を人に 聞いて適切な行 動ができる	緊急情報を知る手段 ・どうやって、～そうです(様態)、 Vた形+ほうがいいです、Vない 形+ほうがいいです、体験学習 練習	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)	
75	平成26年 12月1日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑮ 子供時代や現在 のこと、将来の希 望が話せる	日本で人気がある職業 ・～(普通体)とき～、Vたり、Vた りします(しました)、adj./NIにな ります、V可能形ようになります	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
76	平成26年 12月4日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑯ 情報を得て予定 を立てる	長期休暇中の交通状況 ・～かもしれない(かも)、～そ うです(伝聞)、Vて形+おきま す、スピーチ指導	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 (指導者)	
77	平成26年 12月8日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑰ 再配達への依頼が できる	宅配便の利用の仕方 ・～たら、～、～たらいいですか、 ～までに～まで、スピーチ指導	京都「えき」日本 語教室 木村富 士子(指導者)	
78	平成26年 12月11日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑱ 消防(119番)に 緊急通報する、 消防署の講習を 受ける	災害時の対応 ・消防へ通報の仕方	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 (指導者)	南宮恵鎮、サンパキジピラ ヤー、ブライアンリー
79	平成26年 12月15日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑲ ATMが使える、わ からない場所を 人に聞いて目的 地に行ける	ATMの使い方、京都特有の住所 表示 ・V辞書形と、～(条件)、Vない形 と、(条件) ・V辞書形と、～(道案内)、体験 学習練習、スピーチ指導	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)	

80	平成26年 12月18日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	韓国(4人)、中国(3 人)、フィリピン(3 人)、タイ(1人)、マ レーシア(1人)、ドイ ツ(1人)、イタリア(1 人)、インドネシア(1 人)、イギリス(1人)、 ブラジル(1人)	基礎クラスⅡ-⑩ 人の前でまとまっ た話ができる	・スピーチの原稿を正しく書き、話 す、スピーチを理解し内容につい て質問する	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)
81	平成27年 1月26日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-① 自己紹介ができ る、挨拶ができる	日本の挨拶ことばとおじぎ 自己紹介のしかた、挨拶表現、お (国、名前) 仕事の名前	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)
82	平成27年 1月29日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-② 物の名前を尋ね ることができる	日本の食文化 ～は～です、これ/それ/あれ /どれ、～は何ですか、(国名) のN、数字(1～100)、～は日本 語で何ですか	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)
83	平成27年 2月2日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-③ 買い物・注文をす ることができる	飲食店のサービス いくらですか、いくら(ひとつ～と お)、これをお願いします(買い 物・注文)、お金(1円～10000 円)、NとN、も、ぜんぶで	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)
84	平成27年 2月5日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-④ 場所を聞くことが できる、施設など の営業時間を聞く ことができる	量販店について、日本の施設の 利用時間 ～はここ/そこ/あそこです、～は どこですか、ここ/そこ/あそこ は～です 時間、今何時ですか、～は～時 から～時までです	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)
85	平成27年 2月9日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-⑤ 目的地をたずね ることができる、 外出について話 すことができる	～へ行きます/行きました、～へ 来ます/来ました、～へ帰ります /帰りました、いつ、～月～日、 曜日、(時)に	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)
86	平成27年 2月12日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-⑥ 自分の日常生活 について話すこと ができる	日本人の生活を紹介 NをVます/Vません、NをVました /Vませんでした、(場所)でVま す/Vました	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)
87	平成27年 2月16日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-⑦ 物の様子を話す ことができる	い形/な形の用法(現在)、どん なNですか、～はどうですか、～ は～が～です	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)
88	平成27年 2月19日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-⑧ 自分の調子を伝 えることができる	ドラッグストアと薬剤師 身体の名称、症状、どうしまし たか、～が痛いです	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)

89	平成27年 2月23日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-⑨ 電車やバスに乗 ることができる	日本の観光地 ～たいです、～がほしいです、ど うやって行きますか	京都「えき」日本 語教室 内田匡 子(指導者)
90	平成27年 2月26日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	12人	中国(2人)、韓国(1 人)、フィリピン(1 人)、アメリカ(1人)、 フランス人(1人)、 ポーランド(1人)、エ ジプト(1人)、ラオス (1人)、モーリシャス (1人)、イギリス(1 人)、イスラエル(1 人)	基礎クラスA1-⑩ みんなで話しま しょう	(人に)あげます／もらいます、1 ～9回で学習した語彙・文型を 使って話す	京都「えき」日本 語教室 堀部裕 美(指導者)
91	平成27年 1月26日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-① 自己紹介がで きる、店で買い物 ができる	～は～です、お(名前、国、仕 事)、これ／それ／あれ／どれ、 ここ／そこ／あそこ／どこ、～も、 ～の、あいさつ、数字(100～ 万)、助数詞(円、つ、枚)	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)
92	平成27年 1月29日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-② 目的地へ移動す ることができる	あります／います、位置詞、(場 所へ)行きます／来ます／帰ります、 (乗り物)で	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 一(指導者)
93	平成27年 2月2日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-③ 落とし物や忘れ 物について説明 することができる	い形／な形の用法(現在)、どん なNですか、～はどうですか	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)
94	平成27年 2月5日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-④ 日常生活の印象 や感想を言うこ とができる	い形／な形の用法(過去)、～は どうでしたか、それに、でも(けど ／けれども／が)	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 一(指導者)
95	平成27年 2月9日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-⑤ 休日の過ごし方 について話すこ とができる	NをVます／Vません、NをVました ／Vませんでした、(場所)でVま す／Vました、(時)にVます／Vま した、(人)にVます／Vました	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)
96	平成27年 2月12日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-⑥ 自分の意思を伝 えることができる	Nがほしいです／ほしくないです、 NをVたいです／Vたくないです、 Vませんか、Vましょう	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 一(指導者)
97	平成27年 2月16日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-⑦ 趣味や特技につ いて話すことが できる	Nができます／好きです／上手で す／得意です、趣味はNです／V 辞書形+ことです、Vのグループ 分け、V辞書形の作り方	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)
98	平成27年 2月19日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-⑧ 困ったとき、助け を求めることが できる	Vて形の作り方、Vて形+くださ い、Vて形+います(動作の進 行)	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 一(指導者)
99	平成27年 2月23日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-⑨ 許可を得ることが できる	Vて形+もいいですか、いいです よ。どうぞ／すみません。ちよ つと、どうしてですか、～から(理 由)、Vて形+います(習慣・状 態)	京都「えき」日本 語教室 松藤昌 代(指導者)
100	平成27年 2月26日 10:15～ 12:30	2時間	京都府国際セ ンター	17人	中国(4人)、タイ(3 人)、フィリピン(2 人)、イギリス(2人)、 アイルランド(2人)、 フランス人(2人)、ド イツ(1人)、台湾(1 人)	基礎クラスA2-⑩ みんなで話しま しょう	テーマに必要なことば・表現	京都「えき」日本 語教室 坂牧修 一(指導者)

(7) 参加者の募集方法

ちらし、ホームページ、Eメール、Facebook

(8) 特徴的な活動風景(2～3回分)

「クリニックで診察を受けることができる」

指導内容 不調表現、身体部位名

授業の流れ

導入 動作で頭痛や腹痛の様子を示す、体温計を見せ、熱があることを示す

- 教室活動
- ①ことば・表現を提示し、発音と意味、用法を練習する
 - ②形容詞の過去形を提示する
 - ③身体の部位図を見て、部位の確認をして不調表現の練習をする
 - ④診療科の説明をする
 - ⑤病気で医者にかかったことがあるか確認して、その時の様子を聞く
 - ⑥問診票の書き方を説明する
 - ⑦薬の入手方法を紹介する
 - ⑧予約が必要な医療機関
 - ⑨民間療法の紹介

「警察(110番)に被害を伝える」

指導内容 警察への被害届の出し方

授業の流れ

導入 被害の様子など写真や絵カードで紹介する

- 教室活動
- ①事故、被害時のことばや表現を理解する(対訳)
 - ②名前、住所、電話番号を言えるようになる
 - ③会話例をもとに練習する
 - ④警察署の話聞く(京都府警下京警察署 通訳あり)
 - ⑤警察官と実際にやりとりする



(9) 取組の目標の達成状況・成果

在住外国人に対し生活に必要な日本語の学習機会を提供することに加え、地域の教室に向けた日本語学習支援のためのモデル教室として実施していることから、学習教材を公開するとともに地域日本語教室からの見学を受け入れを行い、教室運営の参考としてもらった。

(10) 改善点について

学習教材の配布や授業見学受け入れなど指導方法のノウハウを地域日本語教室に積極的に伝えていくことで、モデル教室としての役割を果たしていく必要がある。

○取組5: 日本語教育理解促進事業

(1) 体制整備に向けた取組の目標

日本語教育体制整備のため全国各地で様々な事業が展開されているが、一般住民にはまだまだ遠い存在であり、その意義が広く一般に認知されているとは言えない現状である。日本語教育は多文化共生の核であり、外国人住民支援だけでなく日本語を獲得することで社会参画し、地域に貢献できる人材を輩出するという意義があるということについて行政や一般住民の理解を促す。

(2) 取組内容

一般住民向けの地域イベントなどにおいて、活動報告やブース出展により各日本語教室のPRや日本語教育の必要性について啓発を行う。

(3) 対象者 一般住民

(4) 参加者の総数 3,064人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	人
ネパール	人	日本	人

(5) 開催時間数(回数) 14時間 (全2回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年 9月13日 10:00~ 18:00	8時間	京都駅ビル	1,664人	不明	地域日本語教育 への理解促進	国際協力広報イベント「国際協カ ステーション」における日本語教 育啓発ブースの出展(協力:京都 にほんごRings)		
2	平成26年 11月23日 10:00~ 16:00	6時間	京都府立植物園	1,400人	不明	地域日本語教育 への理解促進	府民交流イベント「あすKyoフェス タ」における多文化共生・日本語 教育への府民の理解促進のため のブース出展		

(7) 参加者の募集方法

ちらし、ホームページ

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

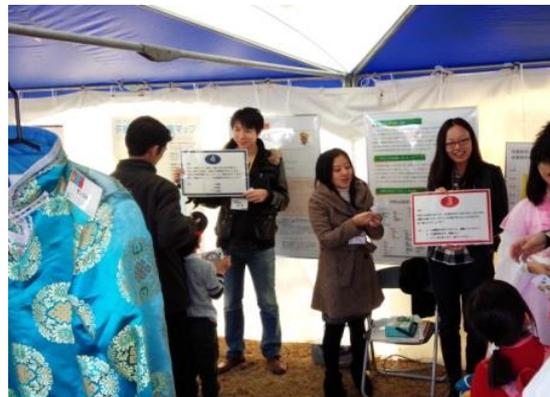
あすKyoフェスタ ブース出展

多文化共生・日本語教育に関するクイズを実施

・ブース前で来場者にクイズに参加してもらうようスタッフが案内・PR

・ブース内で来場者がクイズに解答(留学生や国際交流員などの担当スタッフが質問シートを提示し、来場者と会話しながらヒント(掲示パネル等)も示す)

・全問正解者は抽選会に参加



(9) 取組の目標の達成状況・成果

多文化共生や日本語教育については一般住民への理解促進が容易ではないが、留学生や国際交流員の協力を得ることで楽しく身近なものとしてアピールができた。当センターとしては新たな取り組みであったが、広く一般住民の方々への啓発活動としては効果的であった。

(10) 改善点について

一般住民には遠い存在であり、その意義や存在が認知されていない日本語教育や日本語教室を身近に感じてもらえるよう、地域日本語教室や市町村国際交流協会などと連携しながら啓発ブースの出展や活動報告会などの機会を各地で設ける必要がある。

6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

地域における日本語支援などの多文化共生に係る施策を推進するにあたり、府内市町村や地域国際化協会だけでは十分に事業を展開できないケースが多い。そのため、当センターが中心となって日本語支援ボランティアの養成・研修や日本語教室の立ち上げ・運営についての事業を各地域で展開し、地域における多文化共生を推進する。また、地域における日本語教育を持続可能なものとするため、事業実施にあたっては各市町村行政と協働し、日本語教育の必要性について理解を深めてもらう。

(2) 事業目的の達成状況

府内日本語教室のネットワーク化を目的とした京都府日本語教室ネットワーク会議をベースとして、府内日本語教育体制について協議し、そこで出た課題や情報をもとに市町村国際交流協会など地域団体と協働しての人材養成や研修を実施した。また日本語教室においては外国人住民へ日本語学習の機会を提供できたことに加え、カリキュラムや指導法を公開するなど地域日本語教室の参考となる教室モデルを示すことができた。これらの取り組みも含め日本語教育の必要性について一般住民にアピールする場も新たに設けることで理解促進を図った。

(3) 地域における事業の効果、成果

- ・京都府日本語教室ネットワーク会議の実施
府内の日本語教育体制整備のための研修や教室の課題解決のための意見交換などが積極的に行われていることに加え、人材育成への協力依頼など新たな日本語教室立ち上げにも繋がっている。
- ・日本語学習支援人材養成講座
人材を養成することにより地域日本語教室への支援ができた。特に日本語初期指導を担える人材の養成は各教室にとって大きな支援となった。
- ・日本語支援ボランティア研修会
外国人学習者のニーズに応えられるよう、ボランティアに対して研修を行うことで各地域の日本語教室を支援した。
- ・外国人住民のための日本語教室
標準的なカリキュラム案にもとづいた学習教材の配布や教室見学受け入れを行うことで地域日本語教室の支援を行った。
- ・日本語教育理解促進事業
国際協力イベントや府民交流イベントなどへの参加により一般住民に対して日本語教育の理解促進を図った。

(4) 改善点、今後の課題について

i 現状

京都市を除く京都府内市町村では外国人住民は広域的に散在しており、市町村および国際化協会の多くが規模が小さいため、多文化共生事業にまで取り組むことが困難である。そのような中、多文化共生推進において要となる日本語教育については、地域日本語教室の多くは行政の支援が得られず、ボランティアの善意と熱意でようやく成り立っている現状であり、学習機会の提供、指導人材の育成、一般住民への理解促進などに課題を抱えている。

ii 今後の課題

日本語教育体制整備のため全国各地で様々な取り組みが展開されているが、一般住民にはまだまだ遠い存在であり、その意義が広く一般に認知されているとは言えない状況にある。日本語教育は多文化共生の要であり、外国人住民への支援だけでなく、日本語を獲得することで社会参画し、地域に貢献できる人材を輩出するという意義について行政や一般住民の理解を促す必要がある。また、現在ボランティアに依存している地域の日本語教育について、行政がその役割を認識して地域日本語教室と協働して取り組んでいけるような体制を整備する必要がある。

iii 今後の活動予定

- ・府内日本語教室のネットワーク化
- ・府内市町村へのモデルとしての日本語教室の開催
- ・地域と協働した日本語学習支援人材の育成(日本語学習支援者の拡大と中核メンバーの養成)
- ・日本語教育への理解促進

(5) その他参考資料

- ・アンケート結果(日本語支援ボランティア養成講座、日本語初期指導担当者養成講座、日本語支援ボランティア研修会)
- ・日本語教室テキストおよび翻訳版(中国語、韓国語、スペイン語)